

令和4(2022)年度 下條小学校 グランドデザイン

自然と伝統 人が織り成す 下條村
～伝統と共にいつまでも健やかで
いられるむらづくり～
郷土に愛着と誇りを持ち、時代の変化に対応できる基礎力を育む

願う学校像

- 希望や勇気にあふれ「ひとりだち」をめざして進む学校
(望勇の精神)
- 明るい声が響き合い、笑顔あふれる下條小学校



学校教育目標

自ら学ぶ子 (**しっかり学習**)
心豊かな子 (**もとう思いやり**)
健やかな子
(**めざそう じょうぶな子**)

学校を取り巻く環境と児童の実態

- 素直さがあり、自分で決めたことはやり遂げようとする。
- 苦手な事でもみんなで挑戦していこうとする
- 自己有用感が高くなってきている
- 自分の考えを表現することが苦手
- 学力の定着 (別紙)

学校経営方針

- 1 子ども一人一人の人格を尊重し、内なる力を伸ばし、自ら学ぶ教育を進める。
- 2 職員の和を大切にしながら切磋琢磨し、教職員としての資質の向上につとめる。
- 3 地域・保護者に信頼され、社会に開かれた学校にする。
- 4 社会の大きな変化や未知の状況に対応できるひとづくりを進める。
- 5 教育環境の整備充実を図る。

〈本年度の重点「笑顔あふれる下條小学校」をめざして

- 学び合いを充実させ、自分の思いや考えを伝える力を伸ばす
- 自己有用感を育むための活動を工夫する

～ ①振り返りを充実させる ②相手意識を持つ ③失敗体験をいかす ～

しっかり学習

□協働的に追究する(学び合う)喜びや
達成感を感じる指導

～主体的・対話的で深い学び～

- ① 3観点(ねらい・めりはり・見とどけ)を意識した授業の質的向上
 - ② 話し合い活動の充実 (ペア・グループ)
 - ③ 表現力(伝える力)を高める指導
自分にあった伝え方を見つけて磨く
学校内外への積極的な発信
 - ④ 学び合いを支える環境整備
物的環境と人的環境の充実
- 基礎学力定着のための重点的な取組
- ① 読解力の向上
 - ② ドリルタイムの充実
目的の明確化と統一した取組
 - ③ 適時の個別指導
 - ④ 家庭学習の充実 ～自分に必要な学習を自分で計画を立てて進め見返す力～
 - ⑤ 読書タイムの充実

□多様性に対応できる学習指導の工夫
～特別支援教育の充実～

- ① 個別の学習支援体制づくり
 - ② 授業のユニバーサルデザイン化
 - ③ 合理的配慮
 - ④ 通級指導教室サテライト校
 - ⑤ 特別支援コーディネーターを中核とした支援体制のマネジメント
 - ⑥ 児童の特性に応じた指導力向上
- PDCAサイクルによる学力向上の検証
- ICT教育・プログラミング教育の充実
タブレットの有効活用(学校・)
- 教職員の指導力向上に向けた研修
- ① 重点研究 低・高別研究チーム
 - ② 一公開を通じた授業改善
 - ③ 保・小・中連携における研修
 - ④ 職員研修の計画的な実施

○学校自己評価

「授業がわかる」 92%→ 93%
「自分の考えを、わかりやすく伝えることができる」 75%→ 80%

もとう思いやり

自己有用感を高めるための取組

□居心地の良い学級づくり

- ① 役に立つ経験・認め合い
「ありがとう」に繋がる実践力 相手意識
 - ② Q-U検査の実施と考察・活用
- 異年齢活動の充実 ～多様な他者と関わりながら自分のあり方を考える～
- ① 連学年での合同授業
 - ② 姉妹学級での交流活動
 - ③ 小・中交流 ④ 保・小交流

□異世代活動の充実
～地域の方の思いに学ぶふるさと学習～
体験的な活動の充実

□キャリア教育の充実

- ① はたらく体験の充実
しもじょっ子家庭の日(お手伝い)
- ② キャリアパスポートの活用

□人権教育の充実

□道徳教育の充実

重点目標…誰に対しても分け隔
しない公正公平

□生活向上 ～児童会での自治活動～

- ① さわやかなあいさつが響く学校
- ② 廊下歩行
- ③ だまり掃除・見つけ掃除

○学校自己評価

「学校が楽しい」 89%→ 90%
「友達は自分の良いところを分か
ててくれる」 93%→ 95%
「ありがとうをたくさん使う」
92%→ 95%

めざそうじょうぶな子

困難や失敗に出会っても
くじけない心や力を育む

□新型コロナウイルス感染防止対応の徹底

- ① 新しい生活様式の位置づけ
- ② 手洗い・うがいの徹底
- ③ 感染予防で身につけた資質・能力を更に伸ばす

□みんなで進める運動、
生活習慣づくり

- ① 体力向上プランに基づく授業づくり
体力テストのデータに基づく指導
- ② 全校運動の充実
- ③ めあてと振り返りのある体育的
行事、体育の授業
- ④ 基本的な生活習慣の確立
- ⑤ 食育の推進
- ⑥ 健康教育

重点：歯科・視力・治療率の向上

□相談しやすい学校づくり

いじめ・不登校の未然防止と早期対応

- ① 心と体の相談室の周知と活用
- ② 相談窓口の複数化
- ③ 相談週間の設定
- ④ 外部機関との連携

□安心安全の学校づくり

- ① 徒歩通学の励行
- ② 通学路の安全点検

○学校自己評価

「外に出て遊び、体を鍛えている」
80%→ 83%

地域・家庭とともに歩む学校

□しもじょっ子カッセイカ会議(コミュニティスクール)の推進

～地域、保護者、学校が一体となって願う子どもの姿を共有し、児童を育成～

- 【重点課題】
- ① 地域の人の温かさに触れる活動
 - ② 家庭学習の手引きの修正と活用
 - ③ タブレット持ち帰りに伴う課題への対応及びネットに係る家庭ルールの徹底
 - ④ 不登校児童への対応(家庭支援)
 - ⑤ 小中9カ年のキャリア教育カリキュラム
 - ⑥ 子どもの育ちを語り合う場の設定(各事業の後、参観日等)